

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成27年1月8日 (2015.1.8)

【公開番号】特開2013-248436(P2013-248436A)  
 【公開日】平成25年12月12日 (2013.12.12)  
 【年通号数】公開・登録公報2013-067  
 【出願番号】特願2013-155664(P2013-155664)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月18日 (2014.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定条件が成立した後、遊技媒体が打込まれる遊技領域に設けられた特定領域に遊技媒体が進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な有利状態に制御する遊技機であって

、  
遊技者の操作に応じて遊技媒体が流下する流下経路が変化するように遊技媒体を打込む位置を変更可能であり、

特定の流下経路に設けられ、遊技媒体が入賞可能な第 1 の状態と該第 1 の状態よりも遊技媒体が入賞しにくいまたは入賞しない第 2 の状態とに変化可能であり、前記有利状態に制御されたときに当該第 1 の状態に変化可能な可変入賞装置を備え、

前記特定領域は、前記特定の流下経路に設けられ、

前記遊技機は、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定領域に遊技媒体が進入する前のタイミングから、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定する特定信号を作成する信号作成手段と、

所定の基板上に設けられ、遊技機外部に設けられる試験装置との接続に用いられ、前記信号作成手段により作成された前記特定信号を前記試験装置に出力するコネクタを搭載するためのコネクタ搭載部とを備え、

前記基板は、前記コネクタ搭載部を有するが、前記コネクタ搭載部に前記コネクタは未搭載であり、

前記遊技機は、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定可能な情報を報知する報知手段をさらに備えることを特徴とする、遊技機。

【請求項 2】

所定条件が成立した後、遊技媒体が打込まれる遊技領域に設けられた特定領域に遊技媒体が進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な有利状態に制御する遊技機であって

、  
遊技者の操作に応じて遊技媒体が流下する流下経路が変化するように遊技媒体を打込む位置を変更可能であり、

特定の流下経路に設けられ、遊技媒体が入賞可能な第 1 の状態と該第 1 の状態よりも遊技媒体が入賞しにくいまたは入賞しない第 2 の状態とに変化可能であり、前記有利状態に制御されたときに当該第 1 の状態に変化可能な可変入賞装置を備え、

前記特定領域は、前記特定の流下経路に設けられ、

前記遊技機は、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定領域に遊技媒体が進入する前のタイミングから、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定する特定信号を作成する信号作成手段と、

遊技機外部に設けられる管理装置との接続に用いられ、前記信号作成手段により作成された前記特定信号を前記管理装置に出力する出力手段と、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定可能な情報を報知する報知手段とをさらに備えることを特徴とする、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、パチンコ遊技機およびコイン遊技機等の遊技機に関し、特に、所定条件が成立した後、遊技媒体が打込まれる遊技領域に設けられた特定領域に遊技媒体が進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な有利状態に制御する遊技機に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

しかし、特許文献 1 のような従来の遊技機では、遊技の進行させ方が、煩雑なものになるという問題があった。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、遊技の進行させ方を容易にする遊技機を提供することである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(1) 所定条件(たとえば、変動表示における大当たり表示結果の表示)が成立した後、遊技媒体(たとえば、遊技球)が打込まれる遊技領域(たとえば、遊技領域 7)に設けられた特定領域(たとえば、特定ゲート 33)に遊技媒体が進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な有利状態(たとえば、大入賞口の開放制御状態)に制御する遊技機(たとえば、パチンコ遊技機 1)であって、

遊技者の操作に応じて遊技媒体が流下する流下経路が変化するように遊技媒体を打込む

位置を変更可能であり、

特定の流下経路に設けられ、遊技媒体が入賞可能な第 1 の状態（たとえば、開状態）と該第 1 の状態よりも遊技媒体が入賞しにくいまたは入賞しない第 2 の状態（たとえば、閉状態）とに変化可能であり、前記有利状態に制御されたときに当該第 1 の状態に変化可能な可変入賞装置（たとえば、特別可変入賞球装置 20）を備え、

前記特定領域は、前記特定の流下経路に設けられ（たとえば、図 1 参照）、

前記遊技機は、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定領域に遊技媒体が進入する前のタイミングから、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定する特定信号（たとえば、右打ち信号）を作成する信号作成手段（たとえば、図 3 1 の S 2 7 1 , S 2 7 5。図 3 2 参照）と、

所定の基板（主基板 31）上に設けられ、遊技機外部に設けられる試験装置との接続に用いられ、前記信号作成手段により作成された前記特定信号を前記試験装置に出力するコネクタ（試験信号コネクタ 311）を搭載するためのコネクタ搭載部（コネクタ搭載部 310）とを備え、

前記基板は、前記コネクタ搭載部を有するが、前記コネクタ搭載部に前記コネクタは未搭載であり（図 3）、

前記遊技機は、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定可能な情報を報知する報知手段をさらに備える。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

このような構成によれば、コネクタ搭載部にコネクタが搭載されたときに、遊技機外部の試験装置へ向けて信号を出力することが可能となる構成において、特定領域に遊技媒体が進入したことに基づいて有利状態に制御されることの条件となる所定条件が成立したことに基づいて、特定領域に遊技媒体が進入する前のタイミングから、特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定する特定信号が作成されるので、遊技の進行させ方を、簡素なものとすることができ、遊技の進行状況に対応するとともに、遊技の進行させ方を容易にすることができる。さらに、試験時における遊技の進行させ方を、簡素なものとすることができ、遊技の進行状況に対応するとともに、遊技の進行させ方を容易にする信号を試験信号として出力することができる。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

（2）所定条件（たとえば、変動表示における大当り表示結果の表示）が成立した後、遊技媒体（たとえば、遊技球）が打込まれる遊技領域（たとえば、遊技領域 7）に設けられた特定領域（たとえば、特定ゲート 33）に遊技媒体が進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な有利状態（たとえば、大入賞口の開放制御状態）に制御する遊技機（たとえば、パチンコ遊技機 1）であって、

遊技者の操作に応じて遊技媒体が流下する流下経路が変化するように遊技媒体を打込む位置を変更可能であり、

特定の流下経路に設けられ、遊技媒体が入賞可能な第 1 の状態（たとえば、開状態）と該第 1 の状態よりも遊技媒体が入賞しにくいまたは入賞しない第 2 の状態（たとえば、閉

状態)とに変化可能であり、前記有利状態に制御されたときに当該第1の状態に変化可能な可変入賞装置(たとえば、特別可変入賞球装置20)を備え、

前記特定領域は、前記特定の流下経路に設けられ(たとえば、図1参照)、

前記遊技機は、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定領域に遊技媒体が進入する前のタイミングから、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定する特定信号(たとえば、右打ち信号)を作成する信号作成手段(たとえば、図31のS271, S275。図32参照)と、

遊技機外部に設けられる管理装置(ホール管理コンピュータ)との接続に用いられ、前記信号作成手段により作成された前記特定信号を前記管理装置に出力する(ターミナル基板160を介して外部出力する)出力手段(情報出力回路159)と、

前記所定条件が成立したことに基づいて、前記特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定可能な情報を報知する報知手段とをさらに備える。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

このような構成によれば、遊技機外部の管理装置へ向けて信号を出力することが可能となる構成において、特定領域に遊技媒体が進入したことに基づいて有利状態に制御されることの条件となる所定条件が成立したことに基づいて、特定領域に遊技媒体が進入する前のタイミングから、特定の流下経路に対応した位置に遊技媒体を打込むことを特定する特定信号が作成されるので、遊技の進行させ方を、簡素なものとすることができ、遊技の進行状況に対応するとともに、遊技の進行させ方を容易にすることができる。